

地域教育文化研究科

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

地域教育文化研究科は、臨床心理学専攻と文化創造専攻の2専攻から構成され、専門知識や技術・技能を育成するため、実習・演習を重視した教育方法を採用しています。専攻や分野を連携する授業を開設し、また山形県内の心理臨床関連施設や文化・スポーツ施設等と連携して、学生が事業の企画・運営などの補助業務に参加することを通じて実践的な課題解決能力を養うことができるカリキュラムを編成しています。

地域教育文化研究科は、臨床心理や芸術・スポーツの各分野において、高度な専門的知識や技術・技能を養うとともに、各分野において地域社会の健全な発展向上に寄与することができる専門的職業人や指導的人材を養成します。

また、地域教育文化研究科の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像

- 臨床心理や芸術・スポーツの各分野における高度な専門的知識と技能を身につけ、実践的な能力を高めたいという意欲と能力を持つ人
- 各分野における高度な専門性を地域貢献に活かしたいという意欲と能力を持つ人

以上のような観点から各専攻では、次のような学生を求めています。

修士課程

（臨床心理学専攻）

臨床心理学専攻は、保健、医療、教育、福祉、司法・矯正、産業等の領域において、臨床心理学をはじめとする心理学の知識や諸技法を活かし、心理職に求められる業務遂行能力を持つ高度な専門家を養成します。

なお、臨床心理学専攻は、(財)日本臨床心理士認定協会により、臨床心理士を養成するための第一種指定大学院に指定されています。

また、臨床心理学専攻の求める学生像は以下のとおりです。

◆求める学生像

- 様々な問題に実践的に対応できる臨床心理士となることに強い意欲を持つ人
- 心理職に求められるコミュニケーション能力を持つ人
- 臨床心理士になるために、臨床心理学に関する専門的な知識と技術を身につけたいという意欲を持ち、かつ、努力し続けることができる人
- 専門性を活かしながら社会的な役割を担うことを目指し、その実現のために努力することができる人

（文化創造専攻）

文化創造専攻には、音楽芸術、造形芸術、スポーツ科学の3分野を置き、それぞれの領域において、文化の活性化に寄与することができる高度な専門的職業人を養成します。

音楽芸術分野では、学部で修得した音楽芸術に関する基礎知識や技能等を基に、個々に応じた授業を通し、更に高度で専門的な技能や指導力の涵養を図り、専門分野で地域における指導的な役割を担う人材を育成します。また、オペラ、室内楽、オーケストラを教育の中心に据え、演奏会等の企画・運営・実践を通して音楽事業のコーディネート能力とマネジメント能力を涵養し、地域や社会の芸術文化の発展・振興に貢献できる人材を養成します。

造形芸術分野では、学部で修得した造形芸術に関する基礎知識や技能等を基に、絵画、彫刻、工芸、デザイン、芸術学等の各専門領域において更に高度な専門的スキルと指導力を備えた人材を養成します。また、文化政策やアートマネジメントに関する実践的な能力を涵養し、公的な文化施設・団体をはじめ一般企業などの文化事業において、企画・運営・実践・指導を通して地域や社会の芸術文化の発展・振興に貢献できる人材を養成します。

スポーツ科学分野では、各種スポーツの技術や先端理論等を修得し、競技力向上の指導者を目指す人材を養成します。また、スポーツ活動を企画する能力を涵養すると同時に、地域社会や行政、並びに各種スポーツ団体等と有機的に連携し協働できるスポーツ・コーディネート能力とマネジメント能力を涵養し、生涯スポーツ社会の構築を積極的に推進することのできる人材を養成します。

また、文化創造専攻では、芸術文化・スポーツの分野で活躍できる高度な人材を養成するという目的に必要な資質を有する、次のような人を求めています。

◆求める学生像

- 大学の学部で音楽芸術・造形芸術・スポーツ科学の基礎的知識を修め、音楽芸術や造形芸術及びスポーツ科学の各分野に広い視野を持ち、高度な専門的知識や技術の修得を目指す意欲と能力を持つ人